

# レッツ チャレンジ NIE

甲斐崇先生と学ぼう！

エヌアイー  
NIEは、Newspaper in Education  
(教育に新聞を)の略です



第194回

今週の  
お題

記事を読んで  
考えよう！

レベル★★★ (中学年)

もうすぐ12月。日が暮れるのが早くなつて少し肌  
寒くなつたね。みんな、体調管理には気を付けよう。  
さて、今回はある動物の話題から問題を出すよ。写真  
と記事をよく見て答えよう。

【1】闘牛は、何の動物が戦うのですか？

( )

【2】次のそれぞれの数字は何を表していますか。  
右の説明の中から当てはまるものに線を引き  
ましょう。

- 2800 • ①闘牛大会の回数
- 1250 • ②闘牛を見に来た人数
- 115 • ③闘牛の体重

【3】重量級で優勝した牛の名前を書きましょう。

( )

【4】闘牛のような沖縄で以前から行われていた  
行事には、他にどんなものがありますか。  
調べて書いてみましょう。

( )

【1】は、写真を見ても分かるね。でもいつも見るのは少し違うよね。【2】は、記事の中にある数字  
を探して、それが何を表しているのか読み取ってみよう。【3】は、ちょっと難しい漢字だけど、記事か  
ら丁寧に書き写してね。【4】は、社会科の授業で習ったことやみんなの地域にある行事も思い出してみ  
て。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに聞いてみてもいいね。

切り取ってノートに貼れるよ。挑戦してね！

NIE アドバイザー。西原町教育委員会指導主事



## 激突、満場のファン熱狂 秋の全島闘牛



【うるま】沖縄闘牛界最大のイベント「第115回秋の全島闘牛大会」(県闘牛組合連合会主催、琉球新報社共催)が14日、うるま市石川多目的ドームで開かれました。人数制限を設けずに開催するのは2年ぶりでした。2800人(主催者発表)の闘牛ファンが会場を埋め尽くしました。それに応えるかのように、闘牛たちも熱戦を繰り広げました。

最大の見どころである、体重別で争うタイトルマッチは、重量級で1250キロの超大型牛、大獣王の挑戦を闘勢琥珀がはねのけて初防衛を果たしました。

[2021年11月15日付琉球新報総合面]

かい・たかし